キャラクター名
天使　誠治朗　アマツカ　セイジロウ

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ ブラックドッグ	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	大学体育講師
オプショナル	ハヌマーン	年齢	37	性別	男
覚醒	無知	衝動	嫌悪	初期侵食率	38 %
出自	父親不在	経験	大失態	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	4	0	2			6
精神	2	0	0			2
社会	0	1	0			1

HP	26
行動値	23
(非装備時)	23
戦闘移動	28
全力移動	56

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアキャノン	射撃	6r		8		EA p136

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

コネ:ugn幹部
コネ:傭兵　軍事
コネ:情報屋　裏社会

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
スピードスター	P	N		
ｻﾞﾊﾝﾀｰ ｸﾞﾚｺﾞﾘｰﾐﾝｽﾀｰ	P 感服	N 脅威		
母親	P 遺志	N 隔意		
ｸｰﾙﾗﾝﾆﾝｸﾞ 有城雅也	P 尊敬	N 恥辱		
"セティボス"	P 執着	N 脅威		
森山朝陽	P 庇護	N 隔意		
	P 連帯感	N 食傷		

最大財産P:	6	残り財産P：	3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
cr	3	2	メジャー					
効果：								
先手必勝	3	+4	常時					
効果：	行動値lv×3							
バリアクラッカー	1	4	ﾒｼﾞｬｰ				80	
効果：								
戦いの予感	2	2	セットアップ					
効果：	行動lv×10							
レーザーファン	2	3	ﾒｼﾞｬｰ					
効果：	範囲化							
天からの眼	2	2	メジャー					
効果：	ダイス+lv							
ハードワイヤード	1	+4	常時					
効果：	リニアキャノン　攻撃8 ドッジダイス-2							
ショート	★							
効果：	電化製品壊しちゃう							
七色の直感	★							
効果：	他人のオーラ可視化							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

オーヴァードの一家の生まれ。自身も覚えていないときからオーヴァードの能力があった。
幼い頃にUGNエージェントだった父親が任務中にFHの襲撃にあい殉職。仇を取るために自身もFHへの戦いへ身を投じた。
UGNに行かなかったのは、ストライクハウンドのほうが前線で戦えて、FH壊滅により近づけると思ったから。
ストライクハウンドでは優秀なエージェントで、名前を知らない人間のほうが少ないくらいだった。
当時は相手の出方をみてから動く慎重派。敵に先手を許してもそこから巻き返す実力の持ち主だった。
だが、その慎重さが災いし、ある任務の際に同僚を失い、自身も生死の境を彷徨う大怪我を負った。
すぐ病院に運ばれたが通常の手術では手に負えず、上司や医療班の判断によりブラックドッグの因子を組み込まれたうえで機械化手術を施されることになった。
その影響でハヌマーンの能力が衰えてしまったが、自身は一命をとりとめた。

任務失敗の責任をとり、ストライクハウンドを退職。貴重な戦力を惜しんだ隊長や上司は引き留めたが聞き入れることはなかった。
ミンスターたちは引き留めることを諦めるかわり、霧谷に掛け合ってUGN支部長のポストを用意。一度は断ったが執拗な勧誘に根負けしてUGNへ転職することになった。

UGNに所属してからも前線に立っているが、戦闘スタイルは先手必勝型に変化。敵を倒してしまえばこちらに危害が加わることはない、という考え。
ブラックドッグに慣れていないからか、よく電化製品を壊す。
彼の支部長室は喫煙可。
タバコは吸うがアルコールは摂取しない。
無愛想に見えるが部下思い。
趣味はドライブ。

右手に装着したリニアキャノンから、空気を切り裂く銃の弾丸を放つ。